第２期末（2026年８月24日）	
基準価額	9,054円
純資産総額	89百万円
騰落率	1.8%
分配金	0円

ニッセイ・インド中小型株式ファンド

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2025年８月26日～2026年８月24日

第２期（決算日　2026年８月24日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ・インド中小型株式ファンド」は、このたび第２期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド」への投資を通じて、インドの中小型株式等（ＤＲ（預託証券）を含みます）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター 0120-762-506
（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

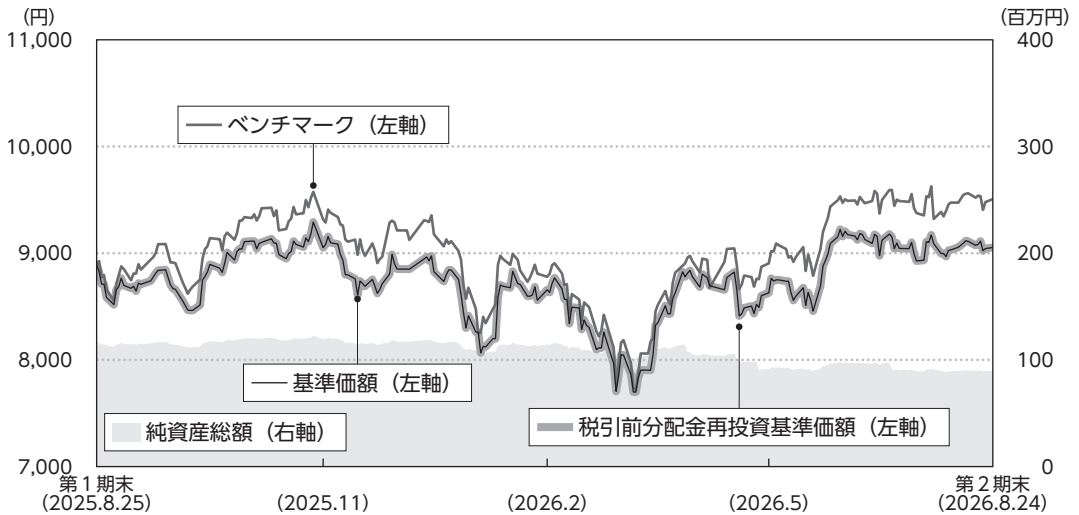
ホームページ　https://www.nam.co.jp/

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

ニッセイアセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過 2025年８月26日～2026年８月24日

基準価額等の推移



第２期首	8,893円	既払分配金	0円
第２期末	9,054円	騰落率（分配金再投資ベース）	1.8％

（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注３）ベンチマークはＭＳＣＩインディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・インデックス（配当込み、円ベース）で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・2025年10月上旬から11月中旬にかけて、自民党総裁選で財政拡張・低金利政策志向と目される高市氏が選出されたことなどから、インド・ルピー高円安となったこと
・2026年４月上旬から中旬にかけて、中東における戦闘終結への期待感の高まりなどから、インド株式市場が上昇したこと
・６月中旬から当期末にかけて、インド企業の良好な業績発表などから、インド株式市場が上昇したこと

＜下落要因＞

・2026年１月下旬から３月下旬にかけて、外国人投資家による資金流出の継続などからインド・ルピー安円高となったことや、米国・イスラエルとイランの軍事衝突による原油価格の急騰を受けたインフレ圧力の高まりなどから、インド株式市場が下落したこと

１万口当たりの費用明細

項目	第２期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	98円	1.124%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×$\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,738円です。
（投信会社）	(29)	(0.329)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(67)	(0.768)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.011	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.011)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	99	1.135	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

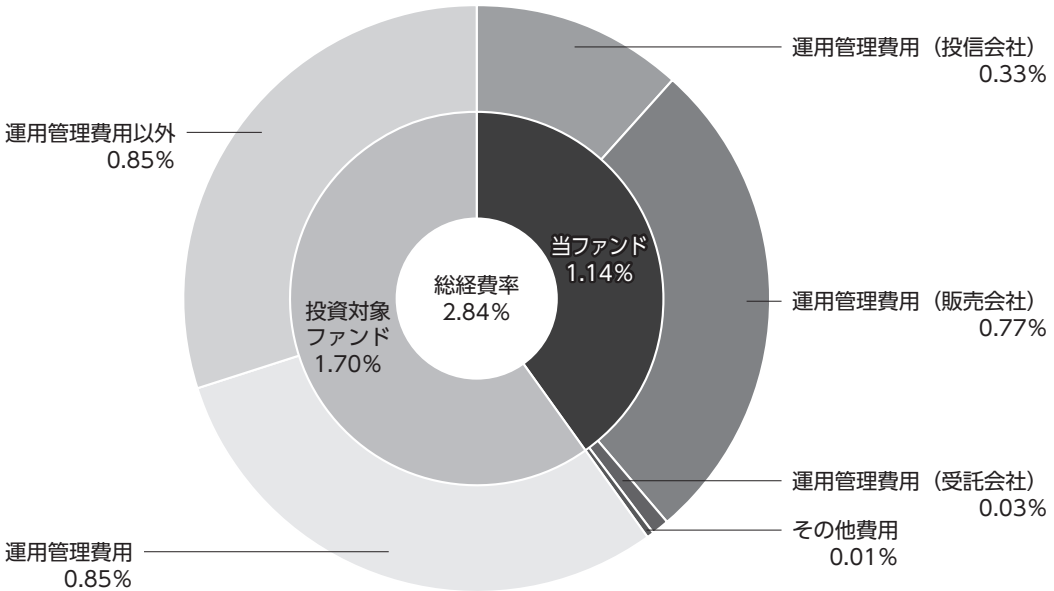
（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

（注４）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.84%**です。

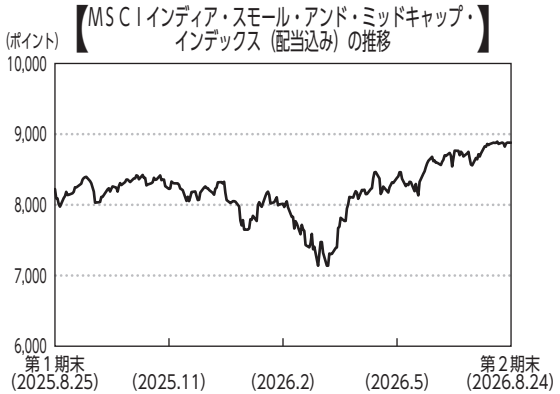


総経費率（①＋②＋③）	2.84%
①当ファンドの費用の比率	1.14%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.85%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.85%

（注１）①の費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■インド株式市況

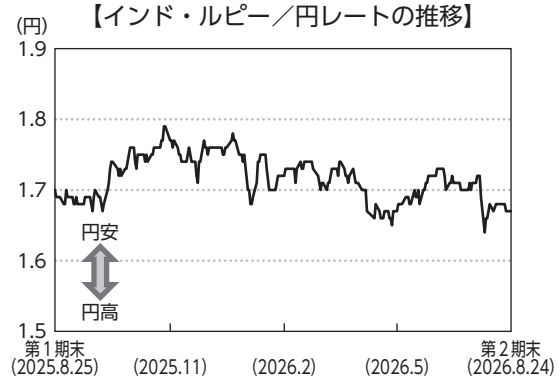


（注）FactSetのデータを使用しています。

インド株式市場は、期を通じて見ると上昇しました。

期初から2025年12月下旬にかけて、株価はもみ合いでの推移となりましたが、2026年１月下旬にかけては、米国によるベネズエラへの軍事介入やグリーンランドを巡る米欧対立など世界的に地政学リスクが高まったことに加えて、ロシア産原油の扱いを主因とした米印貿易協定の不透明感などから下落しました。２月上旬には米国との貿易交渉の進展が好感され株価は上昇しましたが、３月下旬にかけては米国・イスラエルとイランの軍事衝突による原油価格の急騰を受けたインフレ圧力の高まりなどから下落しました。その後、４月中旬にかけては中東における戦闘終結への期待感の高まりなどから株価は上昇し、６月中旬から当期末にかけては、インド企業の良好な業績発表などからさらに上昇しました。

■為替市況



（注）対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

インド・ルピー／円レートは期を通じて見るとインド・ルピー安円高となりました。

2025年10月上旬から11月中旬にかけて、自民党総裁選で財政拡張・低金利政策志向と目される高市氏が選出されたことなどからインド・ルピー高円安となりました。その後は2026年１月下旬に、外国人投資家による資金流出の継続などからインド・ルピー安円高となりました。２月上旬には米印貿易交渉の進展を受け、インド・ルピー高円安となりましたが、５月中旬にかけて中東における戦闘により投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、インド・ルピー安円高となりました。５月下旬から６月下旬にかけては、米国とイランの戦闘終結に向けた暫定合意への動きなどから、インド・ルピー高円安となりました。しかし、当期末にかけては米国とイラン間の緊張が激化したことなどから、インド・ルピー安円高となりました。

ポートフォリオ

■当ファンド

「ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド」への投資を通じて、インドの中小型株式等（ＤＲを含みます）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド

＊ニッポンライフ・インディア・アセットマネジメントの資料（現地における当期末の前営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

インドの中小型株式等を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざしました。

当期末時点におけるサイズ別組入比率については、大型株（20.7%）、中小型株（79.3%）としており、業種配分については、組入比率の高い順に、金融（22.5%）、一般消費財・サービス（21.9%）、資本財・サービス（20.7%）としています。

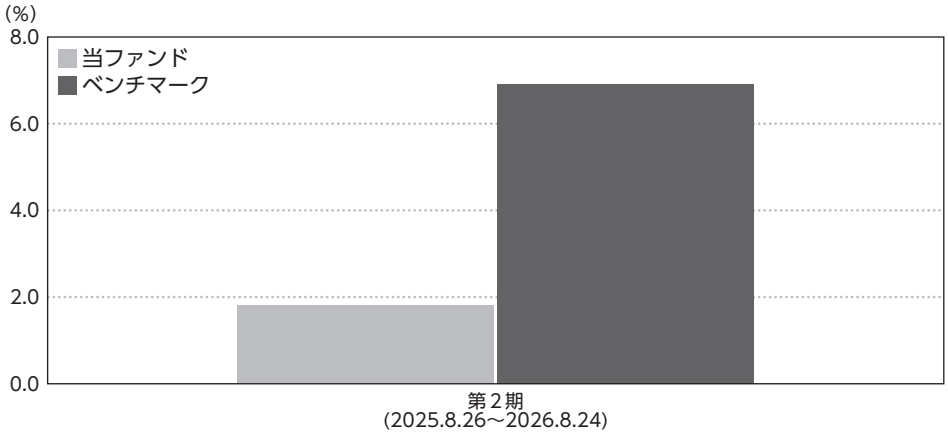
（注１）サイズはインド投資信託協会基準、業種はＧＩＣＳ分類（セクター）によるものです。なおＧＩＣＳに関する知的財産所有権は、Ｓ＆ＰおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注２）比率は対組入株式等評価額比です。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は＋1.8%となり、ベンチマーク騰落率（+6.9%）を下回りました。

これは、生活必需品セクターにおける対ベンチマーク比での多めの保有や、エネルギーセクターにおける対ベンチマーク比での少なめの保有などがマイナスに寄与したことによるものです。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	当期 2025年８月26日～2026年８月24日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	0円

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

今後も「ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド」への投資を通じて、インドの中小型株式等（ＤＲを含みます）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド

モンスーン期の降雨量不足への懸念や中東情勢の緊張再燃など、懸念すべき要素は引き続きありますが、現状は大きな影響を及ぼす兆候はみられません。インド株式は過去平均レベルまで調整が進み、値ごろ感が出てきていることから、原油価格の安定およびインド・ルピーの安定と反転が確認できれば、業績回復局面に転じることも見込まれます。激変する事態を受けた物色動向が続く可能性が想定される中、インド株式市場においては中長期的に魅力のある企業の本質的価値を重視して冷静に投資すべき時であると考えています。中長期的には、経済成長と財政安定のバランスの取れたモディ政権３期目の経済・財政政策や、インドの製造業の高度化やグローバルバリューチェーン（製品・サービスを市場に持ってくる上で不可欠な、国境を越えた活動および調達）への統合推進など供給側の改革などから、インドにおける経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）が堅調であることに変わりはないと判断しています。

引き続きインド株式への投資の観点においては、世界経済をけん引できる経済のファンダメンタルズがインドにあることを重視すべきであると考えています。インド経済の力強い原動力は、人口動態・大量消費市場の拡大・金融サービス市場の近代化・豊富なＩＴ（情報技術）活用の土壌にあります。特に今の環境下でそれを支える重要なＩＴやヘルスケアの土台がインドにはあり、それがモディ首相の全方位での経済外交推進や地道な経済改革姿勢、継続的な銀行・税制改革、インフラ整備の加速などから軌道に乗ってきており、中長期的にインドへの資金流入が見込まれるというメインシナリオを維持したいと考えています。

インドの中小型株式市場には高成長が期待される銘柄が数多く存在するものの玉石混交であり、良好なリターンを期待するには現地での徹底した調査・分析に基づく銘柄選定が欠かせません。当ファンドではインド最大級の資産運用会社「ニッポンライフ・インディア・アセットマネジメント」の豊富な経験と実績を有する運用チームが独自の着眼点をもって投資銘柄を選定します。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第２期末 2026年８月24日
ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラストーニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	98.5%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

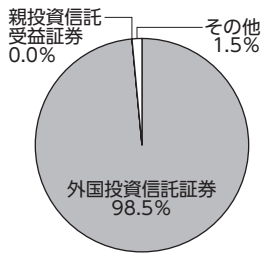
（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

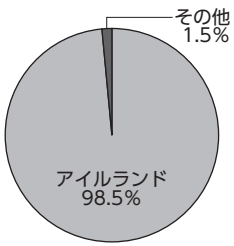
項目	第２期末 2026年８月24日
純資産総額	89,574,935円
受益権総口数	98,932,440口
１万口当たり基準価額	9,054円

（注）当期間中における追加設定元本額は2,530,220円、同解約元本額は34,770,252円です。

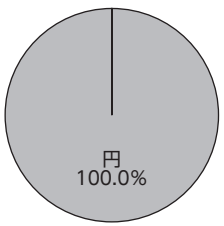
■資産別配分



■国別配分



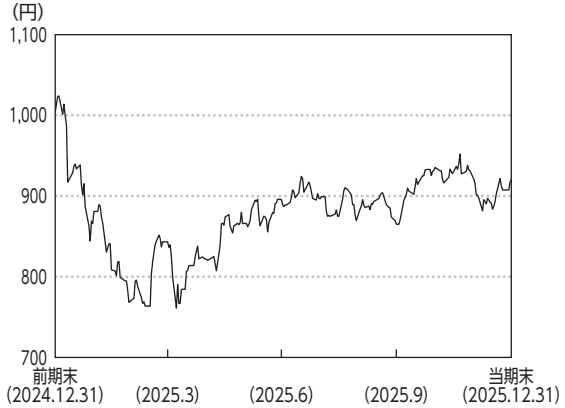
■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2026年８月24日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンドの概要

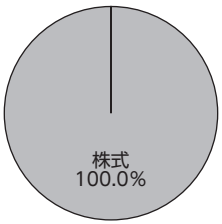
■税引前分配金再投資基準価額の推移



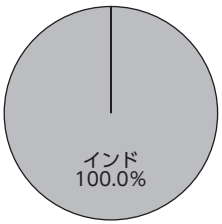
■上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
MULTI COMMODITY EXCHANGE OF INDIA LTD	インド・ルピー	2.2%
KIRLOSKAR OIL ENGINES LTD	インド・ルピー	2.1
AU SMALL FINANCE BANK LTD	インド・ルピー	2.0
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	インド・ルピー	1.9
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LTD	インド・ルピー	1.9
VOLTAS LTD	インド・ルピー	1.9
MAX FINANCIAL SERVICES LTD	インド・ルピー	1.8
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	インド・ルピー	1.8
SRF LTD	インド・ルピー	1.7
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE CO LTD	インド・ルピー	1.6
組入銘柄数	97	

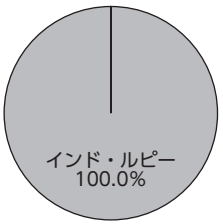
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注１）税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

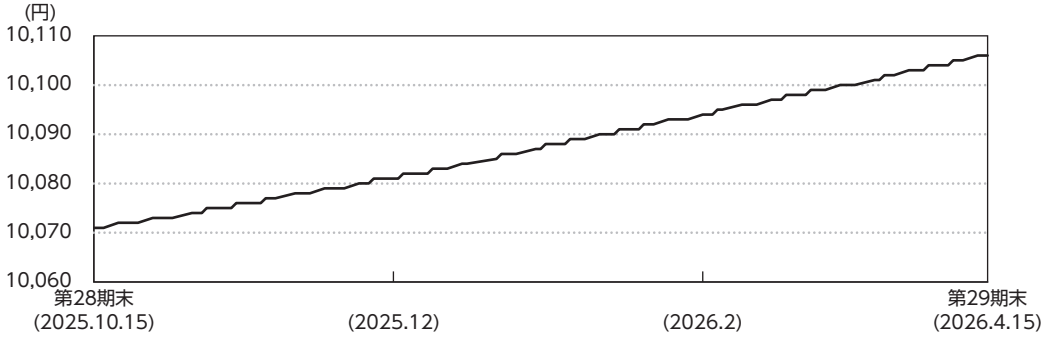
（注２）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2025年12月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッポンライフ・インディア・アセットマネジメントの分類によるものです。

（注３）１万口当たりの費用明細につきましては、入手が困難であるため記載していません。

（注４）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照下さい。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■基準価額の推移



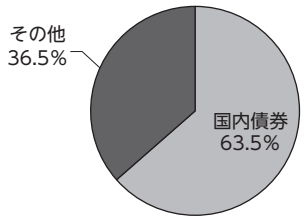
■上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
第1回　東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))	円	10.4%
令和3年度第6回　埼玉県公募公債（5年)	円	10.4
平成28年度第4回　京都市公募公債	円	6.2
第760回　東京都公募公債	円	6.0
平成28年度第1回　静岡市公募公債	円	6.0
第160回　共同発行市場公募地方債	円	5.7
第291回　政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	3.8
第158回　共同発行市場公募地方債	円	3.8
第756回　東京都公募公債	円	3.8
平成28年度第5回　愛知県公募公債	円	3.8
組入銘柄数	11	

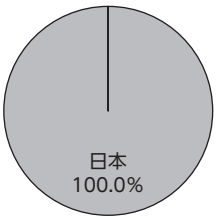
■1万口当たりの費用明細

当期（2025年10月16日～2026年4月15日）における費用はありません。

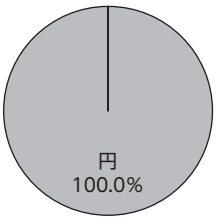
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注1）基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注2）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年4月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注3）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税引前分配金	期中騰落率	（ご参考）基準価額＋累計分配金	ベンチマーク	期中騰落率	ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラストーニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	債券組入比率	純資産総額
	円	円	%	円		%	%	%	百万円
（設定日）2024年12月27日	10,000	－	－	10,000	10,000	－	－	－	29
1期（2025年8月25日）	8,893	0	△11.1	8,893	8,923	△10.8	98.7	0.0	116
2期（2026年8月24日）	9,054	0	1.8	9,054	9,539	6.9	98.5	0.0	89

（注1）設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。
（注2）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
（注3）「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。
（注4）ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。
（注5）当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。
（注6）設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラストーニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	債券組入比率
	円	%		%	%	%
（期首）2025年8月25日	8,893	－	8,923	－	98.7	0.0
8月末	8,586	△ 3.5	8,688	△ 2.6	98.0	0.0
9月末	8,510	△ 4.3	8,704	△ 2.5	98.6	0.0
10月末	9,102	2.4	9,453	5.9	98.8	0.0
11月末	9,098	2.3	9,410	5.5	98.9	0.0
12月末	8,850	△ 0.5	9,155	2.6	98.5	0.0
2026年1月末	8,122	△ 8.7	8,372	△ 6.2	99.2	0.0
2月末	8,769	△ 1.4	8,936	0.1	98.5	0.0
3月末	7,699	△13.4	7,766	△13.0	97.8	0.0
4月末	8,770	△ 1.4	8,967	0.5	98.6	0.0
5月末	8,750	△ 1.6	9,106	2.1	98.5	0.0
6月末	9,125	2.6	9,487	6.3	98.7	0.0
7月末	9,089	2.2	9,352	4.8	98.8	0.0
（期末）2026年8月24日	9,054	1.8	9,539	6.9	98.5	0.0

（注）期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2025年8月26日～2026年8月24日

(1) 投資信託証券

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	2	1,960	34	31,260

（注１）金額は受渡代金です。
（注２）口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	－	－	－	－

（注）当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2025年8月26日～2026年8月24日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2026年8月24日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	126	94	88,227	98.5
合計	126	94	88,227	98.5

（注1）比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。
（注2）口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	9	9	10

（注）当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は5,148,211千口です。

投資信託財産の構成

2026年8月24日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	88,227	97.9
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	1,897	2.1
投資信託財産総額	90,135	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年８月24日現在)

項目	当期末
(A) 資産	**90,135,443円**
コール・ローン等	1,897,687
ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラストーニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド(評価額)	88,227,649
ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額)	10,107
(B) 負債	**560,508**
未払信託報酬	555,178
その他未払費用	5,330
(C) 純資産総額(A－B)	**89,574,935**
元本	98,932,440
次期繰越損益金	△ 9,357,505
(D) 受益権総口数	**98,932,440口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**9,054円**

(注１) 期首元本額 131,172,472円
期中追加設定元本額 2,530,220円
期中一部解約元本額 34,770,252円

(注２) 元本の欠損
純資産総額は元本額を下回っており、その差額は9,357,505円です。

損益の状況

当期 (2025年８月26日～2026年８月24日)

項目	当期
(A) 配当等収益	**13,282円**
受取利息	13,282
(B) 有価証券売買損益	**2,880,453**
売買益	3,418,337
売買損	△ 537,884
(C) 信託報酬等	**△1,222,471**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**1,671,264**
(E) 前期繰越損益金	**△1,923,621**
(繰越欠損金)	(△1,923,621)
(F) 追加信託差損益金＊	**△9,105,148**
(売買損益相当額)	(△9,105,148)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△9,357,505**
次期繰越損益金(G)	**△9,357,505**
追加信託差損益金	△9,105,148
(売買損益相当額)	(△9,105,148)
分配準備積立金	7,659
繰越欠損金	△ 260,016

(注１) **(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注２) **(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注３) **(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注４) **(F)追加信託差損益金＊**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,659円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	0円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円
(e) 分配対象額(a＋b＋c＋d)	7,659円
(f) 分配対象額(１万口当たり)	0.77円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(１万口当たり)	0円

お知らせ

■約款変更

以下の変更に伴い、関連条項に所要の変更を行いました。
①主要投資対象である外国投資信託の名称変更

（2025年11月22日）

②「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併

（2026年４月１日）

運用者情報

■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認いただけます。

■ニッセイ・インド中小型株式ファンド

https://www.nam.co.jp/fundinfo/nickkf/main.html

当ファンドの概要

商品分類		追加型投信／海外／株式
信託期間		2024年12月27日～2045年８月23日
運用方針		外国投資信託証券への投資を通じて、インドの中小型株式等（ＤＲ（預託証券）を含みます）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
主要運用対象	ニッセイ・インド中小型株式ファンド	「ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」
	ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラスト－ニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド	インドの中小型株式等（ＤＲを含みます）
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品
運用方法		以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針		毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。

以下は「ニッポン・インディア・インベストメント・ユニット・トラストーニッポン・インディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・エクイティーズ・ファンド」（アイルランド籍外国投資信託証券）の2025年12月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。
同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書（2025年１月１日～2025年12月31日）

	米ドル
収益	
投資純収益（損失）	(3,695,063)
外国為替純収益（損失）	(95,876)
その他収益（損失）	32
収益合計	**(3,790,907)**
運営費用	
投資運用報酬	666,162
販売手数料	65,947
手数料およびその他諸費用	50,603
管理者報酬	50,027
事務管理手数料	41,386
専門家報酬	33,809
保管手数料	27,996
監査費用	20,954
その他手数料および費用	177,047
運営費用合計	**1,133,931**
税引前利益（損失）	**(4,924,838)**
法人税等諸費用	(53,422)
当期純利益（損失）	**(4,978,260)**
受益者に帰属する営業活動による純資産増減額	**(4,978,260)**

(2) 投資有価証券明細表（2025年12月31日現在）

Nippon India Small and Mid-Cap Equities Fund

Portfolio	No of shares	Val of holding USD mn	Val of holding JPY mn	Weight
MULTI COMMODITY EXCHANGE OF INDIA LTD	7,766	1.0	150.8	2.2%
KIRLOSKAR OIL ENGINES LTD	66,641	0.9	141.6	2.1%
AU SMALL FINANCE BANK LTD	78,700	0.9	136.5	2.0%
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	72,109	0.8	131.4	1.9%
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LTD	10,530	0.8	129.3	1.9%
VOLTAS LTD	53,515	0.8	127.0	1.9%
MAX FINANCIAL SERVICES LTD	42,436	0.8	123.7	1.8%
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	26,058	0.8	121.4	1.8%
SRF LTD	21,200	0.7	113.7	1.7%
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE CO LTD	32,365	0.7	110.7	1.6%
JK CEMENT LTD	11,349	0.7	109.4	1.6%
KARUR VYSYA BANK LTD/THE	224,558	0.7	103.3	1.5%
FORTIS HEALTHCARE LTD	65,860	0.6	101.5	1.5%
INOX WIND LTD	471,000	0.6	101.4	1.5%
HINDUSTAN AERONAUTICS LTD	12,956	0.6	99.1	1.5%
KALPATARU PROJECTS INTERNATIONAL LTD	46,962	0.6	98.4	1.5%
TUBE INVESTMENTS OF INDIA LTD	21,000	0.6	95.7	1.4%
SUPREME INDUSTRIES LTD	16,301	0.6	95.3	1.4%
ARVIND FASHIONS LTD	109,059	0.6	94.9	1.4%
MANKIND PHARMA LTD	24,615	0.6	94.3	1.4%
FSN E-COMMERCE VENTURES LTD	203,200	0.6	93.9	1.4%
CRAFTSMAN AUTOMATION LTD	6,962	0.6	93.3	1.4%
LUPIN LTD	25,142	0.6	92.5	1.4%
SANSERA ENGINEERING LTD	31,000	0.6	90.6	1.3%
JB CHEMICALS & PHARMACEUTICALS LTD	28,400	0.6	90.1	1.3%
SAI LIFE SCIENCES LTD	56,134	0.6	88.9	1.3%
MEDPLUS HEALTH SERVICES LTD	62,000	0.6	87.3	1.3%
RADICO KHAITAN LTD	14,981	0.5	86.1	1.3%
ULTRATECH CEMENT LTD	4,180	0.5	85.9	1.3%
DELHIVERY LTD	120,836	0.5	85.1	1.3%
PHOENIX MILLS LTD/THE	25,600	0.5	82.7	1.2%
PERSISTENT SYSTEMS LTD	7,512	0.5	82.1	1.2%
AXIS BANK LTD	37,000	0.5	81.9	1.2%
INDIAN HOTELS CO LTD/THE	63,000	0.5	81.2	1.2%
ETERNAL LTD	163,718	0.5	79.4	1.2%
STATE BANK OF INDIA	45,930	0.5	78.7	1.2%
ALKEM LABORATORIES LTD	8,055	0.5	77.3	1.1%
AWFIS SPACE SOLUTIONS LTD	89,800	0.5	77.2	1.1%

Portfolio	No of shares	Val of holding USD mn	Val of holding JPY mn	Weight
HITACHI ENERGY INDIA LTD	2,413	0.5	77.0	1.1%
DIXON TECHNOLOGIES INDIA LTD	3,620	0.5	76.4	1.1%
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL LTD	7,393	0.5	76.3	1.1%
KIRLOSKAR BROTHERS LTD	27,180	0.5	76.3	1.1%
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND FINANCE CO LTD	25,565	0.5	75.9	1.1%
BIKAJI FOODS INTERNATIONAL LTD	56,914	0.5	74.4	1.1%
HERO MOTOCORP LTD	7,312	0.5	73.6	1.1%
APAR INDUSTRIES LTD	4,960	0.5	72.4	1.1%
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	78,598	0.5	71.9	1.1%
VARUN BEVERAGES LTD	83,706	0.5	71.5	1.1%
TBO TEK LTD	24,370	0.5	70.6	1.0%
KAYNES TECHNOLOGY INDIA LTD	9,977	0.4	69.8	1.0%
VISHAL MEGA MART LTD	289,913	0.4	68.9	1.0%
APL APOLLO TUBES LTD	20,611	0.4	68.8	1.0%
ZYDUS WELLNESS LTD	85,500	0.4	67.8	1.0%
CROMPTON GREAVES CONSUMER ELECTRICALS LTD	153,000	0.4	67.3	1.0%
UNO MINDA LTD	29,263	0.4	65.6	1.0%
BSE LTD	14,100	0.4	64.7	1.0%
KEI INDUSTRIES LTD	8,300	0.4	64.5	1.0%
NLC INDIA LTD	144,858	0.4	63.2	0.9%
PIRAMAL FINANCE LTD	21,847	0.4	62.6	0.9%
COFORGE LTD	20,730	0.4	60.1	0.9%
PG ELECTROPLAST LTD	59,681	0.4	59.9	0.9%
EMAMI LTD	64,483	0.4	59.4	0.9%
INFO EDGE INDIA LTD	24,850	0.4	57.8	0.9%
FEDERAL BANK LTD	123,000	0.4	57.3	0.8%
UNITED SPIRITS LTD	22,000	0.4	55.4	0.8%
CUMMINS INDIA LTD	7,100	0.4	54.9	0.8%
INTERGLOBE AVIATION LTD	5,764	0.3	50.8	0.8%
CITY UNION BANK LTD	100,000	0.3	50.7	0.8%
MARICO LTD	36,000	0.3	47.1	0.7%
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	28,926	0.3	45.3	0.7%
BHARAT FORGE LTD	16,000	0.3	41.0	0.6%
ANGEL ONE LTD	9,850	0.3	40.3	0.6%
EQUITAS SMALL FINANCE BANK LTD	360,000	0.3	39.5	0.6%
PB FINTECH LTD	12,100	0.2	38.5	0.6%
ONE 97 COMMUNICATIONS LTD	17,000	0.2	38.5	0.6%
NIIT LEARNING SYSTEMS LTD	54,187	0.2	37.6	0.6%
HINDUSTAN PETROLEUM CORP LTD	41,400	0.2	36.0	0.5%
PARADEEP PHOSPHATES LTD	125,000	0.2	35.9	0.5%

Portfolio	No of shares	Val of holding USD mn	Val of holding JPY mn	Weight
SYNGENE INTERNATIONAL LTD	30,496	0.2	34.6	0.5%
GOKALDAS EXPORTS LTD	26,749	0.2	34.6	0.5%
MPHASIS LTD	7,000	0.2	34.1	0.5%
COROMANDEL INTERNATIONAL LTD	8,560	0.2	33.8	0.5%
JINDAL STEEL LTD	18,400	0.2	33.8	0.5%
VEDANTA LTD	32,000	0.2	33.7	0.5%
SWIGGY LTD	50,000	0.2	33.7	0.5%
WAKEFIT INNOVATIONS LTD	103,800	0.2	33.4	0.5%
NTPC GREEN ENERGY LTD	199,276	0.2	32.8	0.5%
ZF COMMERCIAL VEHICLE CONTROL SYSTEMS INDIA LTD	1,250	0.2	32.4	0.5%
KPR MILL LTD	19,674	0.2	32.3	0.5%
EMUDHRA LTD	32,000	0.2	31.6	0.5%
TRENT LTD	4,200	0.2	31.3	0.5%
SIEMENS ENERGY INDIA LTD	6,000	0.2	26.8	0.4%
PNB HOUSING FINANCE LTD	11,000	0.1	18.2	0.3%
KFIN TECHNOLOGIES LTD	9,100	0.1	17.2	0.3%
GO DIGIT GENERAL INSURANCE LTD	28,000	0.1	16.8	0.2%
PRESTIGE ESTATES PROJECTS LTD	6,000	0.1	16.7	0.2%
RAINBOW CHILDREN'S MEDICARE LTD	6,500	0.1	15.0	0.2%

【受益者の皆様へ】法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの当期運用状況をご報告申し上げます。

ニッセイマネーマーケット マザーファンド

運用報告書

第 29 期

（計算期間：2025年10月16日～2026年４月15日）

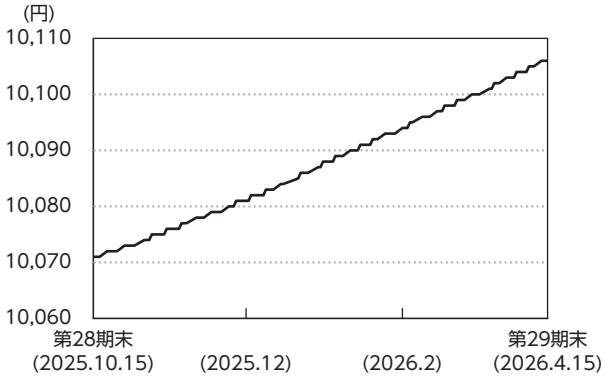
運用方針	①円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。 ②資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用対象	円建ての短期公社債および短期金融商品
運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・外貨建資産への投資は行いません。

ニッセイ アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過 2025年10月16日～2026年４月15日

基準価額等の推移



■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

（注）当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

お知らせ

■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

（2026年４月１日）

最近５期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%	%	百万円
25期 (2024年 4 月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375
27期 (2025年 4 月15日)	10,043	0.1	73.1	2,007
28期 (2025年10月15日)	10,071	0.3	75.5	2,053
29期 (2026年 4 月15日)	10,106	0.3	63.5	4,800

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
(期首)2025年10月15日	10,071	−	75.5
10月末	10,073	0.0	74.8
11月末	10,078	0.1	79.6
12月末	10,084	0.1	70.8
2026年 1 月末	10,091	0.2	68.3
2 月末	10,096	0.2	68.5
3 月末	10,103	0.3	63.3
(期末)2026年 4 月15日	10,106	0.3	63.5

(注) 騰落率は期首比です。

１万口当たりの費用明細

2025年10月16日～2026年４月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－％	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。
（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,088円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年10月16日～2026年４月15日

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	1,865,937	－ (557,000)
	特殊債券	181,642	－

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。
（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。
（注３）金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2025年10月16日～2026年４月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第1回　東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))	498,120	－	－
令和３年度第６回　埼玉県公募公債（５年）	497,630		
平成28年度第４回　京都市公募公債	298,041		
第760回　東京都公募公債	286,297		
平成28年度第１回　静岡市公募公債	285,848		
第291回　政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	181,642		

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。
（注２）金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2026年４月15日現在

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	2,875,000 (2,875,000)	2,868,386 (2,868,386)	59.8 (59.8)	－	－	－	59.8 (59.8)
特殊債券（除く金融債券）	183,000 (183,000)	182,220 (182,220)	3.8 (3.8)	－	－	－	3.8 (3.8)
合計	3,058,000 (3,058,000)	3,050,606 (3,050,606)	63.5 (63.5)	－	－	－	63.5 (63.5)

（注１）評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間１年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。
（注２）（ ）内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。
（注３）組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。
（注４）額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

（国内公社債の内訳）

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第756回　東京都公募公債	0.0500	2026/ 6 /19	182,000	181,821
	第760回　東京都公募公債	0.0450	2026/ 9 /18	288,000	287,005
	第1回　東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))	0.0050	2026/ 6 /19	500,000	499,305
	平成28年度第５回　愛知県公募公債	0.0700	2026/ 6 /29	182,000	181,792
	平成28年度第１回　広島県公募公債	0.0800	2026/ 5 /25	181,000	180,885
	令和３年度第６回　埼玉県公募公債（５年）	0.0050	2026/ 7 /28	500,000	498,853
	第158回　共同発行市場公募地方債	0.0800	2026/ 5 /25	182,000	181,883
	第160回　共同発行市場公募地方債	0.0500	2026/ 7 /24	272,000	271,516
	平成28年度第１回　静岡市公募公債	0.0600	2026/11/25	288,000	286,561
	平成28年度第４回　京都市公募公債	0.0700	2026/10/23	300,000	298,760
	小計	－	－	－	2,868,386
特殊債券（除く金融債券）	第291回　政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.0050	2026/10/30	183,000	182,220
	小計	－	－	－	182,220
合計		－	－	－	3,050,606

投資信託財産の構成

2026年４月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	3,050,606	63.3
コール・ローン等、その他	1,766,379	36.7
投資信託財産総額	4,816,986	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年４月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	4,816,986,155円
コール・ローン等	1,766,041,463
公社債(評価額)	3,050,606,642
未収利息	284,533
前払費用	53,517
(B)負債	16,465,227
未払解約金	16,465,227
(C)純資産総額(A－B)	4,800,520,928
元本	4,750,142,861
次期繰越損益金	50,378,067
(D)受益権総口数	4,750,142,861口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,106円

(注１) 期首元本額 2,038,753,014円
期中追加設定元本額 3,167,158,192円
期中一部解約元本額 455,768,345円

(注２) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド（適格機関投資家限定）	49,754,738円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド（毎月決算型）	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド（年２回決算型）	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド（年２回決算型）	9,984円
ＪＰＸ日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
ＪＰＸ日経400アクティブ・プレミアム・オープン（毎月決算型）	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン（毎月決算型）	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン（年２回決算型）	9,974円
ニッセイＡＩ関連株式ファンド（為替ヘッジあり）	9,967円
ニッセイＡＩ関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（資産成長型）	9,968円
ＤＣニッセイターゲットデートファンド２０３５	466,742,032円
ＤＣニッセイターゲットデートファンド２０２５	2,683,450,997円
ニッセイ／コムジェスト新興国成長株ファンド（資産成長型）	9,969円
ニッセイ／コムジェスト新興国成長株ファンド（年２回決算型）	9,969円
ニッセイＡＩ関連株式ファンド（年２回決算型・為替ヘッジあり）	9,969円
ニッセイＡＩ関連株式ファンド（年２回決算型・為替ヘッジなし）	9,969円
ＤＣニッセイターゲットデートファンド２０３０	1,549,776,508円
ニッセイ／シュローダー・グローバルＣＢファンド（年２回決算型・為替ヘッジあり）	9,970円
ニッセイ／シュローダー・グローバルＣＢファンド（年２回決算型・為替ヘッジなし）	9,970円
ニッセイ／シュローダー・グローバルＣＢファンド（資産成長型・為替ヘッジあり）	9,970円
ニッセイ／シュローダー・グローバルＣＢファンド（資産成長型・為替ヘッジなし）	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド（予想分配金提示型）	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド（資産成長型）	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（資産成長型）	9,972円
ニッセイ／シュローダー好利回りＣＢファンド2023-02（為替ヘッジあり・限定追加型）	9,974円
限定追加型・損上乗豪ドル債ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07（為替ヘッジあり）	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド（資産成長型）	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド（毎月決算型）	9,975円
ニッセイＳ＆Ｐ５００リカバリー戦略株式ファンド	9,973円
ニッセイ・インド中小型株式ファンド	9,969円
ニッセイ・インド株式ファンド<購入・換金手数料なし>	9,964円
ニッセイ・インド株式オープン（資産成長型）	9,939円
ニッセイ・インド株式オープン（３ヵ月決算型）	9,939円
ニッセイ／シュローダー好利回りＣＢファンド2025-09（為替ヘッジなし・限定追加型）	9,934円
ニッセイ米国株式ブースト戦略ファンド（毎月決算・予想分配金提示型）	9,910円
ニッセイ米国株式ブースト戦略ファンド<為替リスク限定型>（毎月決算・予想分配金提示型）	9,910円
ニッセイ／シュローダー好利回りＣＢファンド2026-03（為替ヘッジなし・限定追加型）	9,901円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド（毎月決算型・為替ヘッジあり）	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド（毎月決算型・為替ヘッジなし）	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド（年２回決算型・為替ヘッジあり）	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド（年２回決算型・為替ヘッジなし）	9,968円

損益の状況

当期 (2025年10月16日～2026年４月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	4,472,125円
受取利息	4,472,125
(B)有価証券売買損益	8,863,414
売買益	8,863,414
(C)当期損益金(A＋B)	13,335,539
(D)前期繰越損益金	14,433,829
(E)追加信託差損益金	26,792,804
(F)解約差損益金	△ 4,184,105
(G)合計(C＋D＋E＋F)	50,378,067
次期繰越損益金(G)	50,378,067

(注１) **(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注２) **(E)追加信託差損益金**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注３) **(F)解約差損益金**とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

・ＭＳＣＩインディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・インデックス（配当込み、円ベース）
ＭＳＣＩインディア・スモール・アンド・ミッドキャップ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。